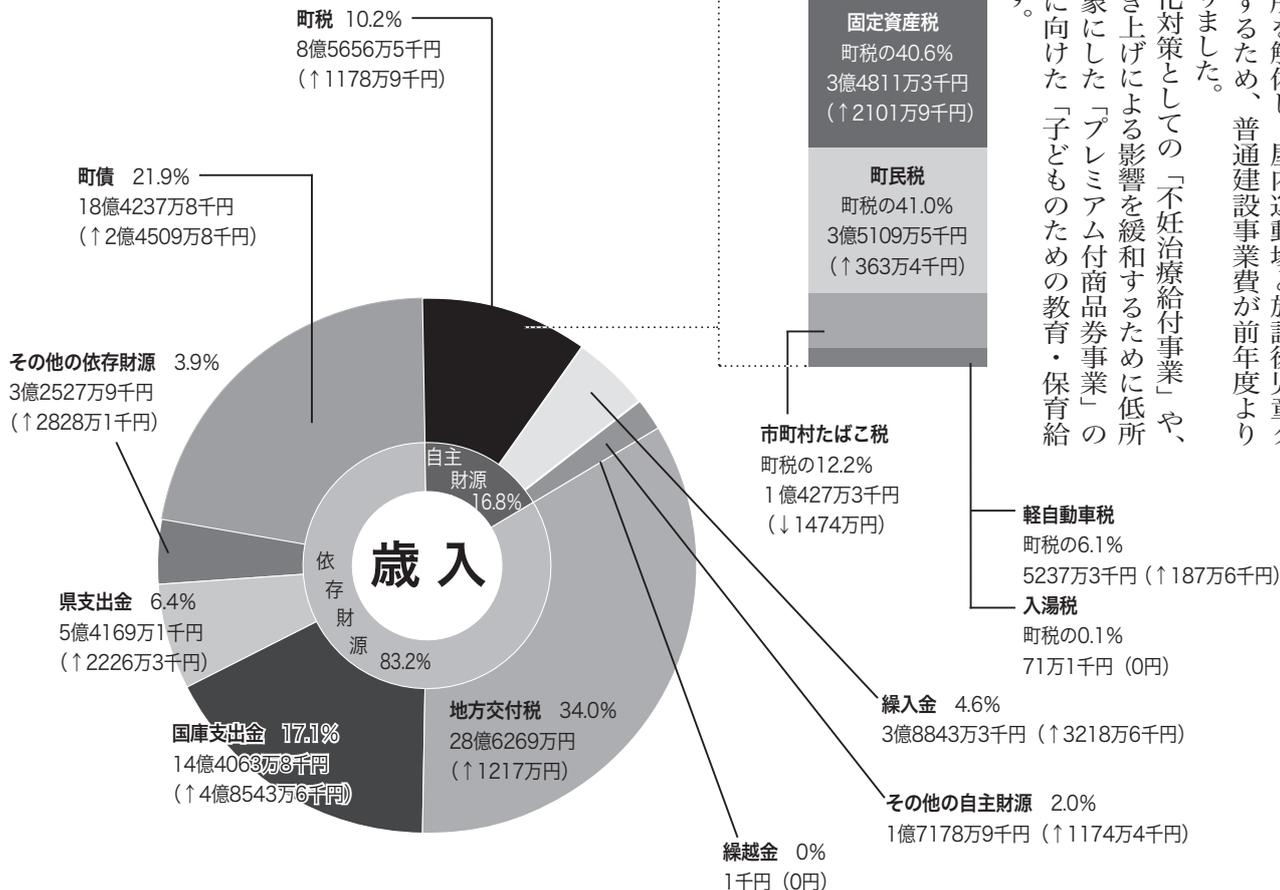


前年度 75億8049万7千円 84億2946万4千円

令和元年度の一般会計当初予算の総額は、84億2946万4千円となりました。今年度は、昨年度に契約した統合小学校校舎と学校給食センターが完成する予定です。また、現在使用している学校給食共同調理所を解体し、屋内運動場と放課後児童クラブ施設の建設に着手するため、普通建設事業費が前年度よりも約7億円の増加となりました。

新規事業では、少子化対策としての「不妊治療給付事業」や、十月からの消費税率引き上げによる影響を緩和するために低所得者と子育て世帯を対象にした「プレミアム付商品券事業」のほか、幼児教育無償化に向けた「子どものための教育・保育給付費」を計上しています。



※カッコ内は対前年度の増減額。
『↑』は増、『↓』は減を表わしています。

☆歳入の用語解説

自主財源	町が自主的に収入し得る財源
依存財源	国、県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入
町税	町民の皆さまから町に直接納めていただく税金
繰入金	基金等からの繰り入れ
繰越金	前の会計年度から次の会計年度へ持ち越したお金
町債	事業を行うために町が計画的に借りるお金
地方交付税	国から町に交付されるお金。国税のうち、所得税や法人税、たばこ税、酒税、消費税が町の財政力に応じて交付
国庫支出金	国補助金など、特定の目的の事業の財源となる国の補助金等

町民1人当たり換算した一般会計当初予算額

※平成31年3月31日現在の町の人口(12,870人)で計算

歳出 【目的別】	総務費	51,192円	民生費	159,026円	教育費	230,226円
	農林水産業費	33,635円	消防費	28,308円	土木費	50,395円
	衛生費	45,210円	公債費	41,127円	その他	15,851円
歳出 【性質別】	補助費等	109,670円	扶助費	91,735円	公債費	41,127円
	普通建設事業費	213,840円	物件費	58,943円	人件費	72,403円
	繰出金	53,607円	その他	13,645円	歳出合計	654,970円
歳入	町税	66,555円				

各会計の令和元年度当初予算額【一般会計以外】

※カッコ内は対前年度増減額「↑」は増、「↓」は減を表す

◆水道事業会計

収益的収入	2億9963万4千円(↑270万千円)
収益的支出	2億6649万1千円(↓2,612万6千円)
資本的収入	9955万円(↑3625万円)
資本的支出	1億7976万8千円(↑3459万2千円)

◆下水道事業会計

収益的収入	7億5428万1千円(↑1億4333万円)
収益的支出	6億557万5千円(↓858万2千円)
資本的収入	9313万5千円(↓1億4645万3千円)
資本的支出	4億5586万5千円(↓1億2291万1千円)

◆国民健康保険特別会計

19億2023万6千円(↓8468万4千円)

◆学校給食特別会計

5978万5千円(↓111万3千円)

◆第1財産区特別会計

466万2千円(↑87万1千円)

◆第2財産区特別会計

515万7千円(↓87万1千円)

◆介護保険特別会計

17億6133万円(↓1324万4千円)

◆後期高齢者医療特別会計

1億4547万2千円(↑234万3千円)

☆歳出の用語解説

【目的別】

総務費	選挙や戸籍、徴税、町の庁舎管理、職員の給与等の経費
民生費	高齢者や障害者、児童などの福祉に関する経費
教育費	小中学校の管理、社会教育、生涯学習・体育の振興、文化財保護等の経費
農林水産業費	農林水産業の振興、農業用道路や水路の整備、農村環境整備等の経費
消防費	五所川原地区消防事務組合の負担金や消防団員の報酬、消防機器の管理等の経費
土木費	町道や河川の整備、町営住宅の管理、除排雪等の経費
衛生費	各種検診や予防接種、ごみ処理、つがる西北五広域連合出資金等の経費
公債費	町の借金である町債を返済するための経費

【性質別】

人件費	職員（特別職および一般職）の給与、地方公務員共済組合負担金等の経費
扶助費	事情により生活や就労、就学が困難な人たちを支援するための経費
普通建設事業費	道路や橋、学校、公共施設等の建設に要する投資的な経費
物件費	賃金や旅費、需用費、委託料等、消費的性質の経費
補助費等	産業や文化の発展のため、また公益上必要と認められた場合に支出される補助金等
繰出金	一般会計と特別会計、もしくは特別会計相互間で繰り出される支出

令和元年度 一般会計当初予算

